



市長就任のごあいさつ

飛驒市長 都竹 淳也

市をつくるため、地域外から所得を稼ぐ製造業、農林畜産業、観光を振興する取り組みを進め、人口減少の影響を軽減するとともに、地域の魅力を高め、産業を支える人材を確保してまいります。

「あんなに」飛驒市をつくるために、介護、医療、障がい児者支援、低所得者対策など、弱い立場の方々への支援を地方自治体の本務と位置づけ、市民全体の安全、安心を守っていきます。

「誇りの持てる」飛驒市をつくるために、人材の育成と地域資源の掘り起こしにより、市の魅力を高め、市民の自信につなげることで、飛驒市を誇りに思う気持ちを醸成し、若者の定着とUターンを促進します。

そして、当市の取り組みの一つ一つを全国に発信し、「飛驒市」の認知度を高めることが「飛驒市に住めば何か楽しいことが起きる」という「気」を市内全体に醸成することにつながり、本市に住み、そして関わる全ての人々が、毎日の生活を楽しく暮らすことができようになると信じております。これからも「対話と協働」、「交流と連携」、「挑戦と前進」を基本姿勢としながら取り組んでまいります。

このたび引き続き2期目の市政を担わせていただくこととなりました。飛驒市は、人口が減少し続け、これまで予想することができなかった様々な事象が市内各地で起こっています。この現実を直視し、正面から受け止めた上で、一つ一つの課題に前向きに向き合い、現場で市民の皆様の声や困り感を肌

で感じる中で、様々な知恵と工夫で課題を暮らしやすさに転換しながら、政策方針である「元気であんな誇りの持てるふるさと飛驒市づくり」のもと、全方位に政策を展開し、総合政策指針に掲げる「みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち」の実現に向けた取り組みを推進してまいります。具体的には、「元気」な飛驒

都竹市長

2期目へ意欲

都竹市長に市政運営の抱負を伺いました。

▼告示日に市内を一周して支持を呼び掛けた感想は？

初当選した4年前とは比較にならないほどの手ごたえを感じました。また、市民の皆さんとの距離が近くなっていることも感じています。その分、より大きくなった期待にしっかりと応えていかななくてはと思います。

▼今後4年間の課題は？

介護・医療や企業活動などあらゆる場での人手不足がより顕著になってくる時期。特に子ども数の急減していることから、保育園や学校など子どもを巡る施設のあり方が喫緊の

課題として表れる4年間になると感じています。

▼2期目にまず着手することは？

新年度予算案では、健康づくり、文化・スポーツ、生涯学習など、暮らしの質の充実の部分で、今まで手を付けていない部分に踏み込んでいこうと考えています。また、弱い立場にある方々の支援は、工夫次第で無限にやるべきことが見つかります。提案して速やかに実施に移します。

▼2期目の抱負は？

市民の皆さんとの対話の中でい로운な取り組みをやってきましたが、本当にやりたいのは市民の皆さんに喜んでいただくことです。これからも喜んでいただける市政、「ありがとう」と言ってもらえる市政を目指します。



▲2期目の抱負を語る都竹市長

飛騨市議会議員が決定

～市民の声を代表する市議会議員13人を紹介します～

現職8人、元職1人、新人4人の13人が飛騨市議会議員に当選されました。今後4年間、市民の代表として、市民の声を市政に反映させるために活躍されます。今回は、議員になられた皆さんに抱負を伺いました。

議席番号

氏名(年齢)

●●町●●/所属・当選回数

抱負・公約など



7 すみだ きよみ
住田 清美 (63)
古川町上町/無所属・2回
皆様の声を聞きながら、すべての人が輝く飛騨市を目指し、子育て支援・生活基盤の安定・女性の活躍などを推進します。



1 おがさわら みほこ
小笠原 美保子 (53)
古川町末広町/幸福実現党・1回
市民が安心して暮らし、明るい未来を描ける飛騨市を目指します。そのため、皆様のお声を聞きながら寄り添ってまいります。



8 とくしま じゅんじ
徳島 純次 (71)
神岡町東町/無所属・2回
市民の安心安全を守る病院の確保と働く子育て世代が安心して働ける環境整備の取り組みと共に地元商工業や農林業の活性化に取り組みます。



2 みずかみ まさひろ
水上 雅廣 (61)
宮川町林/無所属・1回
それぞれの地域の振興・発展こそが誰もが安心して安全に暮らせる飛騨市の礎。地域の皆さんの声の実現を目指します。



9 まさかわ ふみひろ
前川 文博 (49)
神岡町船津/無所属・3回
公共交通の拡充に努め、市内外の移動手段を確保します。雪対策に力を入れ、冬季でも安心して暮らせる飛騨市を目指します。



3 たにくち けいしん
谷口 敬信 (64)
古川町中野/無所属・1回
福祉施設等の充実と支援、産業の育成者支援、関係機関の連携で交通安全、治安維持、防火、防災に努め、あんき、安心、安全な飛騨市を目指します。



10 のむら かつのり
野村 勝憲 (76)
古川町上町/無所属・3回
議員定数は10名!2期8年180自治体を訪問し、学んだ地域づくりと石破茂元地方創生大臣はじめ培った人脈を活かし地方創生を推進する。



4 じょうがふき とよたか
上ヶ吹 豊孝 (64)
神岡町梨ヶ根/無所属・1回
高齢化に対応した介護・医療等の福祉事業の推進に努めます。また人口減少対策の取り組みを重視し若者が定住できるまちづくりを目指します。



11 こみやま えみこ
籠山 恵美子 (65)
古川町向町一丁目/日本共産党・4回
子育て支援、若者の定住支援、地域医療の充実など、市民の願いを届け、みなさんのくらし・命を守って全力でがんばります。



5 いばた こうじ
井端 浩二 (58)
古川町金森町/無所属・2回
1期4年間で学んだことを活かし、少子高齢化・子育て支援・地域活性化に取り組み、元気で安心して暮らせる町を目指します。



12 たかはら くにこ
高原 邦子 (62)
神岡町釜崎/無所属・5回
激動する社会情勢の中、議会が行政の追認機関に終わるのではなく、本来の二元代表制になるべく自身の議員資質向上に努めたい。



6 さわ しろう
澤 史朗 (59)
古川町末広町/無所属・2回
全ての人々が安心して暮らせる飛騨市のために、公共施設の統廃合や事業予算を見直し、将来の負担を減らし健全財政の維持を目指す。



13 くすたに ひろのり
葛谷 寛徳 (69)
神岡町吉田/自由民主党・5回
ハイパーカミオカンデ建設を全面支援。古川町屋内運動場新設の早期着工や医師の確保と地元企業を積極的に支援し雇用を守る。



※各議員から寄せられた原稿を原文のまま掲載しています